

玉川上水駅に接続する自由通路エレベーターの閉じ込め事故について

本日、多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：河島 均）の玉川上水駅において、同駅に接続する自由通路エレベーターが停止し、利用者が閉じ込められる事故が発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1 発生日時

平成 27 年 10 月 1 日（木） 11 時 2 分頃

2 発生場所

多摩都市モノレール線 玉川上水駅（東大和市桜が丘四丁目）に接続する自由通路エレベーター（別紙）

3 被害者の状況

男性 1 名（お体に不調はございませんでした。）

4 事故状況

11:02 エレベーター管理会社から、エレベーターが停止し、男性 1 名が閉じ込められている旨の連絡があり、同管理会社社員が現場へ急行した。

11:05 連絡を受けた玉川上水駅駅務係員が現地に到着し、状況を確認した。

11:15 被害者が連絡した警察及び消防、また当社技術社員等が現地に到着し、当該エレベーターが 1 階フロアから約 2 メートル上昇した位置で停止している状態を確認した。

11:20 エレベーター管理会社が現地に到着し、救出作業を開始した。

11:28 当該エレベーターを地上階に降ろし、閉じ込められた方を救出した。

5 発生原因

外部からエレベーターピット内に鳩が入り込んで、籠位置検出装置に鳩が絡まり安全装置が働いて緊急停止した。

なお、鳩の侵入口を塞ぐ応急処置の完了までの間、当該エレベーターは運転中止している。

6 エレベーターの点検状況

平成 27 年 9 月 4 日（金）に実施した月次点検（籠位置検出装置）において異常はなかった。

7 対応

自由通路のエレベーターは、東京都所有で、当社が維持管理を受託している。このため、東京都と連携して、エレベーターピット内に鳩が入り込まないような対策を実施し、再発防止に努めてまいります。

<発生場所>

別紙

